

発言通告書の要旨(一般質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	議席/氏名	件名	要旨
3/9 (火)	1	19 浜口 恭行	1、自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)について	<p>施政方針にある、ITの浸透によって人々の生活をあらゆる面で良い方向に変化させるDX(デジタルトランスフォーメーション)が避けては通れなくなっている。 まさに国においてデジタル庁の設置、本市においても「デジタル推進室」が設置される中で、本市はデジタルファースト宣言から、今後は「自治体DX」については、どのような展開を考え、どのように取り組んでいくのかなどを聞く。</p>
			2、地域コミュニティ政策について	<p>新型コロナの感染拡大・長期化によって、自治会の加入率に限らず、各種行事への参加率等、地域コミュニティでの人と人との結びつきが一段と希薄化している。 多くの組織においても活動が縮小・形骸化し、地域課題となっている中、これら地域の共助を支えるコミュニティと連携・協働するべく「まちづくり推進隊」も存在すると考える。今後はコロナ禍での地域コミュニティを持続可能にしていくためには、どのような政策展開を考えていくのかを聞く。</p>
			3、教育ICTの活用推進について	<p>施政方針の中で強調する「教育」、特に学校教育における「新たな学び」の実現に向けて、GIGAスクール構想を迅速かつ丁寧に、児童生徒「誰一人として取り残すことなく取り組んでいく」施策とは具体的にどうするのか。 本市のタブレット学習やアダプティブラーニングについて問題などはないのか、子どもたちに「考える力」をつけさせられる教育方針などについて聞きたい。</p>
	2	14 横山 強	1、各契約について	<p>(1)各課が契約に関わっている各契約書・協定書及び、約款・要綱・概要・規則等の問題点と改善点について、広範囲に伺う。(教育委員会も含む) (2)永康病院の請負契約に対する問題点等(令和2年12月一般質問に対する答弁も含む)を広範囲に伺う。 (3)業務委託等の契約で、プロポーザル方式の実施に関するガイドライン及びプロポーザル方式による事業者選定関係の情報公開可否の運用についての問題点と改善点等を伺う。</p>
	3	6 石井 勢三	1、鳥インフルエンザについて	<p>昨年から今年にかけて発生した鳥インフルエンザは、香川県・三豊市にとって大きな事件となり、地元三豊市の基幹産業でもある養鶏場へ大きな打撃を与えた。現状と今後の考えを問う。 (1)平成30年12月定例会の一般質問で、鳥インフルエンザが発生した時の対策を、すでに計画していると答弁があったが、現状は、計画通りに行われたのか。 (2)今回の事件の現状は、どれ程の損害があり、地元企業への補償、再建に向けての援助はどのようになっているのか。 (3)この経験を通じて今後の予防と対策について考えを問う。</p>
			2、スポーツ発展の取り組みについて	<p>現在コロナ禍ではあるが、この夏、東京オリンピック開催を迎えるにあたって、三豊市民のスポーツのさらなる繁栄・発展を考えるには、いい機会と思われる。三豊市内には、過去素晴らしい成績、経歴を持つ方が沢山おられる。その実態を調査し、経験を生かしていただける方を募集し、その方の協力により、より良い指導・活動が期待できるのではと。また、学校の部活動での教職員の負担の軽減もできるのではと思われる。すでに、実行されているところもあるかと思われるが、もっと積極的にできないのか考えを問う。</p>

発言通告書の要旨(一般質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	議席/氏名	件名	要旨
3/9 (火)	4	11 高木 修	1、猪ノ鼻道路開通とその後について	(1)令和2年12月13日、新猪ノ鼻トンネルをメインとする国道32号猪ノ鼻道路が開通した。峠越えをほぼ解消する画期的な新道路の開通だが、前後で交通量に変化があったのか、なかったのか、数字が出ていれば教えていただきたい。 (2)同時に、「道の駅たからだの里さいた」の改修工事が進んでいる。改修の目的と目標がどこにあるのか教えていただきたい。
			2、大型宿泊施設の誘致について	(1)令和元年第2回定例会で、観光振興についての質問に対する回答として、宿泊施設の誘致構想があると伺ったが、その後の動きについて教えていただきたい。 (2)三豊市の観光に来ていただいた方に、観音寺、丸亀、琴平などのホテルを紹介せざるを得ない現状をどうお考えか。
	5	8 水本真奈美	1、認知症高齢者の見守りについて	(1)GPS機能を利用した見守りシステムの活用について。 (2)認知症の方が日常生活における偶発的な事故により、他人にけがを負わせたり、他人の財物を壊したりしたことなどにより、多額の損害賠償責任を負ってしまうことも増加すると考えられる。自治体が助成して認知症の本人や家族に代わって個人賠償責任保険の加入促進を図る考えを伺う。
			2、ひとり親世帯の貧困について	離婚相手から子どもの養育費を受け取れないために貧困に陥るひとり親世帯が少なくない。子どもたちの生活を守り、健やかに成長できるよう、不払い養育費問題について、実態調査や生活相談、養育費の不払い対策支援について伺う。
			3、図書館の消毒について	図書館における新型コロナ対策の現状と図書館の消毒機の導入、活用の考えを伺う。
	3/10 (水)	6	21 瀧本文子	1、在留外国人と共に生きる多文化共生の地域づくりについて
2、男女共同参画推進のまちづくり「女性議会」の開催について				日本における女性議員数の少なさは先進国で突出していると報告されている。また、先日、世界から批判を浴びたオリンピック・パラリンピック組織委員会の森会長発言。また議会においても、議員規則に「出産」及び「産休の休業期間14週間」の記載がないことから議会の規則の見直しにやっとな手が付けられるといった状況である。女性議員が輩出されにくく、女性の立場からの政策実現が難しい状況の中で、多様な意見が反映されない議会には魅力がなく、住民の政治離れにつながり、投票率の低下に拍車をかける結果となっている。方策の一つとして、男女共同参画の観点から「女性議会」の開催を提案するものである。考えを伺う。

発言通告書の要旨(一般質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	議席/氏名	件名	要旨
3/10 (水)	7	10 近藤 武	1、就職氷河期及び新型コロナウイルス影響対策について	新型コロナウイルス感染症により、景気の後退が社会全体に広がってきており、今後、就職氷河期世代や非正規雇用などの経済的に社会弱者になりがちな人たちに仕事の減少、雇用の喪失など、その影響が及んできている。新型コロナウイルスの感染拡大により雇用情勢が悪化していると言われる中で、今後、従業員の解雇や雇止めが心配されるが、そうした社会環境での就職氷河期世代への就労支援について聞く。
			2、高齢者ごみ出し支援について	高齢化が進むにつれて、ごみ出し困難者の問題をよく聞く。ごみ出し困難者の戸別収集の対象者は、ひとり暮らしの高齢者や身体障害者手帳をお持ちの方というのが一般的と思われる。近隣市での高齢者ごみ出し支援の取り組み及びその対象者の条件等の参考事例を把握されているのであれば、どのようになっているのか。また本市ではどうなっているのかを聞く。
			3、審議監について	審議監が出来て1年が経つ、この1年間の取り組みと成果について聞く。
			4、支所の空き部屋利活用について	平成30年第2回定例会での質問から3年が経った。これまでの検討結果や取り組みを聞く。
	8	3 湯口 新	1、『教育』について	施政方針において『教育』が強調されている。夜間中学や不登校問題、「学ぶ権利」と「学びの機会」などの面から、三豊市の考える『教育』と『誰一人として取り残さない』施策』について具体的に聞く。
			2、『健康』と『スポーツ』について	施政方針において『健康』が大きなテーマとなっており、そのために「スポーツの振興」「スポーツ施設の充実」「アスリートの育成支援」の推進が挙げられている。具体的に聞く。
			3、市内各種公園の維持・管理について	市内各種公園の維持・管理の現状と今後の方針について伺う。
	9	1 岩田秀樹	1、鳥インフルエンザから畜産農家を守る対策の拡充と課題について	(1)発生原因と感染ルートの解明が求められるが、どうか。 (2)獣医師1人当たりの家畜頭羽数は5番目に多く、都道府県で大差がある。家畜保健衛生所職員、獣医師の数が不足していると思うが、市として協力できることはないのか。 (3)国の防疫調査では、防鳥ネットの一部破損、傾斜壁面への3センチ程度の隙間があったと指摘がある。「農家個人の対策や施設改修」にも使える「支援交付金」の検討や防鳥ネットの全施設への配布なども検討してほしい。 (4)埋却地の確保は農家が行うこととされている。防疫体制の整備をどう確認していくのか。市ができるサポート体制について聞く。 (5)殺処分や消毒作業に多くの人が従事した。業務に見合う特別の手当てを検討できないか。 (6)発生農家や殺処分した家畜に対する手当などの支援制度の周知状況は。「家畜防疫互助基金」は、農家ベースで6割強の加入で、農家が離農にならずに済む支援制度の改善、発生原因と感染ルートの解明が求められるが、どうか。
			2、30人学級の実現で感染症にも強い学校づくりを	(1)県、国の取り組みである少人数学級35人以上をなくし、30人学級に向けての取り組みを伺う。 (2)感染症対策としての密集・密接回避、パソコンなど「1人1台端末」を使った授業や学習指導要領の「協同的な学び」で求められているグループ討議をするうえで「40人では教室が窮屈」と判断したといわれるが、市内での対応はどのように考えているのか。
			3、子育て支援対策の推進を	三豊市は昨年、県内で最も人口が減少した自治体である。どれだけ人口減少対策を行ってきたのか。第2次総合計画に向けてどう取り組んできたのか。まず4項目実現すべき。 (1)18歳までの医療費窓口無料化の実現 (2)国民健康保険税、均等割り18歳以下(高校生以下)の減免 (3)就学援助の支給範囲の拡充を (4)高等学校等就学支援金支給の創設

発言通告書の要旨(一般質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	議席/氏名	件名	要旨
3/10 (水)	10	18 西山彰人	1、職員の職務体系について	職員の職務体系(ワークスタイル改革)を変えようとしているが、どのように変えるつもりか伺う。
			2、旧詫間庁舎周辺整備について	令和3年度施政方針に、合併後15年間が経過した、旧詫間庁舎周辺整備の実施が具体的に示されなかった。どのように考えているのか伺う。
			3、コロナ対応のマニュアル化について	多くの市民が、新型コロナウイルス感染症に対して恐怖感を持っている。不安を解消するため、市民や事業所への指導的なマニュアルはあるのか。
			4、保育所や幼稚園施設の老朽化対策について	多くの幼稚園や保育所の施設で老朽化が進んでいるが、新築計画などのために改修されない施設がある。子どもたちの安全のために改修を急ぐ必要があるが見解を伺う。
	11	2 金子辰男	1、三豊市の農業政策について	施政方針によると市内の薬用作物については中長期的に取り組むとか、高校生の薬用作物の栽培や、茶業組合の薬膳への取り組みなど栽培は着実に広がりを見せているとあるが、具体的な数字はどうか。担い手の育成や、新規就農者の確保の見通しはどうか。スマート農業への取り組みについても具体的に示してもらいたい。
			2、障がいのある子の親の不安「親亡き後」について	親が元気なうちは親自身が障がいのある子の生活を支えることができるが、親がいなくなってしまう後は、誰がどのように我が子の生活を支えてくれるのか。「親亡き後」の不安を解消するために、市は今何をすべきなのかを伺う。市がどのように関わって、対応するのか。アドバイスや、支援の方法などを伺う。
			3、夜間中学について	アンケート調査と費用対効果及び長期展望について伺う。